



栄光の未来

R6.5.7 発行

第4号

部活動の 地域移行

「東石山スタイル」を推進します！

新入生の部活動所属が4月後半に決まり、今年度の部活動が本格的にスタートしました。生徒の皆さんの中には、このゴールデンウィークに大会や練習があり、部活動にどっぷり浸かった人もいたのではないのでしょうか。

5月2日（木）の夜、部活動の地域移行について今年度初の保護者説明会を行い、対面で約40名、オンラインで50名以上の方からご参加いただきました。いろいろなご都合を差し繰ってご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

昨年度の説明会や生徒に向けた全校朝会でも説明したとおり、東石山中の部活動地域移行には他の学校や地域で進められている方式とは決定的に異なる点があります。それは、部活動から地域クラブの活動に移行しても、従来の活動ができる環境を東石山地域で保障する仕組みを整えるということです。つまり、活動の継続を希望する生徒を、誰一人取りこぼさない仕組みづくりによる地域移行の推進です。これは新潟市教育委員会の方針にもないものです。

もともと教員の働き方改革からスタートした部活動の地域移行の動きですが、これが大人の都合だけで進められてはいけません。生徒にとっての不利益を最小限にとどめ、メリッ
トの多い仕組みを用意するのが、学校や保護者・地域の大人の
役目であり責任であると考えています。そのため、地域移行の対象となる各部活動で保護者会を立ち上げてもらい、準備を進めてもらっています。保護者の皆様にはこれまでにないご負担をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いします。

そして、このことに関して生徒の皆さんにしっかりと受け止めてもらいたいことがあります。皆さんの活動を保障することは、実はとても大変なことなのです。仕事等の都合がある中で、保護者・地域が「子どもたちのために」という思いをもって協力
してくれることで、「東石山スタイル」が可能となるのです。

他の学校や地域では、部活動がなくなったり受け皿となる地域クラブが立ち上がらなかつたりして、活動の継続を断念した生徒も少なくありません。東石山中の生徒に対して決してそうはさせないというのが、校長としての自分の決意であり、大いなる「挑戦」です。勇気と覚悟をもって、前に進みます。

今後の予定

- 令和6年度は、休日の地域移行を先行実施します。市内大会終了までに体制を整え、大会終了後から先行実施をスタートします。
- 平日の地域移行を、令和7年度中に体制整備して先行実施します。
- 令和8年度から、新潟市全体で部活動の地域移行が完全実施されます。



質疑応答も活発に行われました！ 感謝です！

部活動を通して期待することは…

- ◎ 単に成績だけを求める部活動であってはならない
- ◎ 部活動を通して真に身に付けたい力を見据える
- ◎ 部活動で身に付けた力を学校生活の向上に生かす



部活動の充実のために…

- 全ての部で、全員が考え取り組んでほしいこと
 - ① 部長を中心とした自主的な取組の習慣づくり
 - ② 安全に活動するためのルールづくり
 - ③ 充実した活動するための、活動内容の見直し
 - ④ 問題を自分たちで解決する取組（話し合い）
 - ⑤ 部や個人の「目標」と「目指す姿」の設定

今年度は「休日」で実施

これからの「部活動の地域移行」につながる

- ・ 現在の部活動が基本の形 → 保護者会が運営の母体に
- ・ 希望する生徒全員に多様な選択肢がある … 東石山スタイル
- ・ 指導者がいなくても、自分たちでしっかりと練習できること

4月全校朝会のプレゼンより